

平成29年度  
九州中学校 体操競技大会要項

主催	九州中学校体育連盟 沖縄県教育委員会	九州体操協会 沖縄市教育委員会
後援	全九州中学校長協議会	(公財)沖縄県体育協会
主管	沖縄県中学校体育連盟 中頭地区中学校体育連盟	沖縄県体操協会

- 1 大会名 第50回九州中学校体操競技大会
- 2 期 日 平成29年8月4日(金)～6日(日)
- 3 日 程 平成29年8月4日(金) 開会式 16:00  
8月5日(土) 男子規定演技(予選)・女子自由演技(1～3班) 9:40  
8月6日(日) 男子自由演技(決勝)・女子自由演技(4～6班) 9:40  
閉会式 15:45
- 4 会 場 『沖縄県総合運動公園体育館』  
〒904-2173 沖縄市比屋根5-3-1 ☎ 098-930-5706
- 5 参加資格 (1) 参加選手は、各県中学校体育連盟加盟校に在籍し、学校教育法に基づく当該中学校生徒であること。  
(2) 学校教育法134条の各種学校(1条に掲げるもの以外)に在籍し、各県中学校体育連盟の主催大会に参加を認められた生徒であること。  
(3) 各県中学校体育連盟の主催大会において選抜された単一校のチーム及び個人で、当該中学校長と当該県中学校体育連盟会長が認めた生徒であること。  
(4) 全国中学校体育大会への出場資格を得た場合は、出場できるチーム及び個人であること。  
(5) 監督等は、当該校の校長・教職員とする。  
(6) 大会では外部指導者(コーチ)をおくことができる。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた者とする。ただし、当該校以外の中学校教職員は外部指導者(コーチ)にはなれない。また、同一人物が複数校の外部指導者にはなれない。なお、新体操・体操競技は、その限りではない。  
(7) 新体操との重複した参加は認めない。
- 6 引率者 (1) 引率者は、出場校の校長・教員とする。  
(2) 引率者の特例  
九州中学校体育大会の個人競技の参加について、校長・教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、校長が引率者として承認した外部指導者(コーチ)の引率を認める。なお、詳しくは九州中学校体育連盟ホームページ「九州中学校体育大会引率細則」を参照のこと。
- 7 参加料 参加選手一人につき1,500円とする。参加申込後の返金はしない。
- 8 参加制限 (1) 各県の出場枠は、団体競技は男女各2チーム以内、個人競技は男女各4名以内とする。ただし、個人競技出場については、団体競技出場校以外から原則として同一校2名までとする。  
(2) 団体競技出場校が出場枠に満たない場合は、団体1チームにつき個人競技出場者を4名まで追加することができる。  
(3) 個人競技出場校が出場枠に満たない場合は、団体競技出場校からも参加させることができる。  
(4) 団体競技は、監督1名、コーチ1名、選手3～4名、補欠2名以内とする。  
(5) 個人競技は、各学校監督1名、選手1名につきコーチ1名以内とする。  
(6) 参加選手は、団体競技と個人競技を兼ねることができる。  
(7) 種目別競技は、団体・個人競技出場者で行う。  
(8) 各県の参加枠3(団体×2、個人1)に満たない場合の参加補充については開催地からとする。ただし、団体を優先とし、個人の場合は4名以内とする。
- 9 監督 (1) 監督は、原則として男女別各校1名とする。  
(2) 監督は、競技中におけるチーム・個人選手の引率を行う。  
(3) 監督は、チームリーダーを兼任する。なお、個人組のチームリーダーは、原則として規定・自由演技ともにプログラムで、各組の一番上になった選手の監督とする。ただし、同一組関係の監督相互の協議により、その組の代表1名があたってもよい。  
(4) 監督は、必ず監督会議に出席しなければならない。また、予選通過者・全国大会出場者会議にも該当監督は出席しなければならない。  
(5) 監督変更の申告は、所定の用紙に必要事項を記入し、捺印を受け、監督会議開始前に監督会議の受付に提出すること。  
(6) 監督は審判員を兼ねることができない。  
(7) 監督の服装は、Tシャツ・ポロシャツ・長ズボン(ジャージ可)そして運動靴(体操シューズ可)とし、クラブ(社会体育等)名入りの服装は禁止する。

- 10 コーチ
- (1) コーチは、活動エリア内ではIDカードを必ず携帯し、指導と補助をすることができる。  
※『活動エリア』とは、アップ場・競技会場での練習・公式練習・演技中の指導と補助のみとする。
  - (2) コーチ変更の申告は、所定の用紙に必要事項を記入・捺印し、監督会議開始前に監督会議の受付に提出すること。
  - (3) コーチは、審判を兼ねることができない。
  - (4) コーチの服装は、監督に準ずる。

11 競技種目及び競技方法

- (1) 競技種目・競技方法

競技別		競 技 方 法
団 体	男子	『ゆか』『跳馬』『鉄棒』の3種目とし、規定演技の各ベスト3の合計得点により上位8チームを予選通過とする。 予選通過上位8チームで自由演技を行い、規定・自由演技の各々ベスト3の合計得点により順位を決定する。
	女子	『跳馬』『平均台』『ゆか』の3種目とし、自由演技の各ベスト3の合計得点により順位を決定する。
個 人	男子	上記3種目に『あん馬』を含めた4種目の規定演技の合計得点により、予選通過団体選手を除く上位24位までの選手を予選通過とする。予選通過上位24位までの選手で自由演技決勝を行い、規定・自由演技の合計得点により順位を決定する。 (繰り上げ補充はしない。)
	女子	上記3種目に『段違い平行棒』を含めた4種目の自由演技の合計得点により順位を決定する。(繰り上げ補充はしない)
種 目 別	男子	『ゆか』『あん馬』『跳馬』『鉄棒』の各4種目とし、規定・自由演技の合計得点により順位を決定する。
	女子	『跳馬』『段違い平行棒』『平均台』『ゆか』の各4種目とし、自由演技の得点により順位を決定する。

- (2) 競技運営は、男女別ローテーションで行う。

12 採点規則

- (1) 規定演技
  - ① 男子→2004年(公財)日本体操協会制定(ジュニア規定レベル1・2005～)のものとする。
- (2) 自由演技
  - ① (公財)日本体操協会制定2017年版男子採点規則・2013年度版中学校採点規則を適用。
  - ② (公財)日本体操協会2017年度版女子採点規則・変更規則I女子体操競技情報最新版を適用。

13 競技規則

- (1) (公財)日本体操協会制定競技規則最新版を適用する。
- (2) 跳馬の試技数・得点について
  - ① 男子 → 規定演技の得点は『2跳躍』の平均点とする。自由演技は『1跳躍』とする。
  - ② 女子 → 自由演技は『3助走2跳躍』とする。
- (3) 団体・個人競技の予選で同得点の場合は、日本体操協会設定の順位方法により決定する。(すべてが同点の場合には、抽選により上位者を決定する。)
- (4) 団体競技の決勝で同得点の場合は、日本体操協会設定の順位方法により決定する。
- (5) 個人・種目別競技の決勝で同得点の場合は、同順位とする。
- (6) 団体競技の補欠2名は、付き添いとして競技会場への入場を認める。
- (7) 女子の「ゆか」の伴奏音楽は、競技場、練習会場ともにCD(家庭用デッキで再生できるもの)およびポータブル音楽プレーヤーを用い、参加選手が各自持参する。競技会場には、伴奏用デッキを本部で設置する。
- (8) 音楽係については、団体競技においては監督・補欠より1名、個人競技においては、当該校の監督・生徒より1名を係とする。なお、補欠や当該校の生徒が不在の場合は、当該県の教職員・生徒が代行してもよい。ただし、個人競技の音楽係は、音楽操作の区域のみ競技場への入場を認める。
- (9) 競技会場及びアップ場に練習時間割り当て表を掲示し、入場時間・チーム数・人数等を制限する。ただし、フリー練習はこの限りではない。

14 選手交代

団体競技に限り、申込書に記載された補欠選手と交代することができる。申告は所定の用紙に必要事項を記入し、監督会議終了時までに監督会議の受付に提出すること。ただし、女子二日目の競技に参加する団体については、公式練習終了後(本会場練習)の大会本部が定めた時間までとする。

15 選手変更

選手変更の申告は、所定の用紙に必要事項を記入し、捺印を受け、監督会議開始前に監督会議の受付に提出すること。

16 新技申請

新技申請については、所定の用紙に必要事項を記入し、九州中学校体育連盟専門委員会開始前に各県専門委員に提出すること。

- 17 組合せ 班・組および演技順は、九州中学校体育連盟理事長会において、抽選により決定する。公表は8月2日(水)に九州中学校体育連盟ホームページにて行う。ただし、体操競技に関しては事前に各県専門委員への連絡は認める。
- 18 審判員 (1) 各県中学校体育連盟は、2名(男女各1名)の審判員を派遣する。  
(2) 審判員は、監督・コーチを兼ねることができない。  
(3) 各県体操競技専門委員は、原則として審判員を兼ねることができない。
- 19 選手番号  
背番号  
マーク (1) 背番号は下記のとおりとし、縦9cm×横12cmの白布に、男子は黒字、女子は赤字で記入し、各チームや個人で作成する。  
(2) チーム・個人選手ともに学校を示す同一マークを競技服につけて出場する。なお、マークの大きさは自由とするが、役員・審判員が見て判断できる大きさとする。

	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	開催地
体操競技団体	1～8	9～16	17～24	25～32	33～40	41～48	49～56	57～64	97～100
体操競技個人	65～68	69～72	73～76	77～80	81～84	85～88	89～92	93～96	97～100

※ 背番号は個人番号からつけ、個人5位以降の選手は、団体が1校も出場しない場合は、団体番号の若い番号から、団体が1校出場する場合は、団体背番号の5番目からとする

- 20 表彰 (1) 大会参加の登録選手全員に、参加賞を授与する。  
(2) 団体競技優勝校に、賞状・優勝旗・優勝トロフィーを、第2位、第3位校に賞状を授与する。  
(3) 団体競技の1位から3位までの入賞校の登録選手全員に、個人賞として賞状を授与する。  
(4) 個人および種目別競技の1位から3位までの選手に、賞状を授与する。
- 21 申込方法及び期日 (1) 出場校は、九州中学校体育連盟ホームページより申込書をダウンロードし、必要事項を入力し出力した用紙に捺印を受け、参加料を添え、各県中学校体育連盟事務局を通じ、下記宛に8月2日(水)必着で申し込むこと。  
(2) 教職員・教職員以外にかかわらずコーチについては、申し込む時に、「写真」(縦30mm×横24mm)1枚を貼付した「コーチ確認書」を提出すること。

九州中学校体育連盟ホームページURL <http://kyushu.chutairen.com>

申込先  
〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館301号室  
沖縄県中学校体育連盟 事務局宛  
☎ 098-996-1962 FAX 098-996-1963  
E-mail: o-chutai@alto.ocn.ne.jp

- 22 宿泊申込 (1) 参加者(選手・監督・引率等)の宿泊については、指定宿舎とする。  
(2) 宿泊についての詳細は、別紙宿泊要項による。
- 23 全国大会  
出場権 (1) 本大会の男女別団体競技の上位2校および個人競技より、団体競技出場校を除く上位6名は、全国中学校体育大会の出場資格を得る。  
(2) 団体競技同点の場合は、「大会要項13競技規則-(4)」を適用する。  
(3) 個人競技同点の場合は、自由演技の上位者を選出する。なおも同点の場合は、日本体操協会設定の順位方法により決定する。(すべてが同点の場合には、抽選により上位者を決定する。)
- 24 その他 (1) 専門委員会、審判会議、監督会議、開・閉会式などについては、別紙大会要項細案による。  
(2) ロイター板等の器具の持ち込みは認めない。  
(3) 男子及び女子の演技前の公式練習は、2番目の演技種目から始める。ただし、5組編制の班については最初の演技種目から始める。  
(4) 練習会場は設けず、第2競技場をアップ会場とする。  
(5) 競技会場でのカメラ・ビデオ・携帯電話等の撮影は、許可制とする。  
(6) 監督は、当該校以外のコーチを兼ねることができる。  
(7) コーチは審判員の採点に対して、意見・抗議をすることは一切認めない。  
(8) 各県専門委員は、監督・コーチを兼ねることができる。  
(9) 演技順申告用紙の提出は団体のみとし、本部が用意した用紙を使用すること。個人の演技順については、本部が用意したスタートリスト(演技順)の順番に従うこと。  
(10) 九州中学校体育連盟では、別紙個人情報保護方針に基づき、九州中学校体育連盟が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。